

# まごころ 真心

真心の墨蹟は、故郷甲斐州 瑞鳳寺前住職によりす。

お客様で 利府にある無添加住宅モデルハウスも3年目を迎えます。このおもしろ瓦版「真心」も70号を迎えました。そして佐元工務店は創業60年を迎えようとしています。お世話になりましたみなさまに心より感謝すると共に さらなる精進の1年にしたいと思っておりますので 本年も宜しくお願い申し上げます。

東日本大震災で、住民の命を守ったのは誰だっただけでしょうか。市町村を中心とする自治体職員と、中小企業をはじめとする地域密着型の企業や地域の個人々々でした。災害直後に食料や水、ガソリン・灯油を供給したのは、地域の小売業者であり、瓦礫を処理しながら避難路や補給路を確保したのは地域の建設業者でした。しかし、今も被災された多くの人が困難な生活を強いられています。

地域の経済や住民の暮らしの将来をつくっていくには、地域に根ざしながら活動している中小企業家・業者、農家、協同組合、地域の金融機関、NPO、そして地方自治体です。それらが、地域で繰り返し投資し、その投資の連鎖が地域で循環していきける仕組みがあれば、新しい仕事や所得が生み出され、その所得は自治体の税収源ともなっていくことができます。この仕組みを持続させるための最も有効な手段の一つが自治体が中小企業を大事にするということです。地域づくりを進める(仮)中小企業振興基本条例です。過去の仙台市長選で奥山市長は、中小企業支援条例を制定することを公約に挙げました。(仮)中小企業振興基本条例の制定運動に微力ながら尽くす覚悟です。本年も御指導・御鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

中小企業と地域を元気にする条例制定へ

東日本大震災で、住民の命を守ったのは誰だっただけでしょうか。市町村を中心とする自治体職員と、中小企業をはじめとする地域密着型の企業や地域の個人々々でした。災害直後に食料や水、ガソリン・灯油を供給したのは、地域の小売業者であり、瓦礫を処理しながら避難路や補給路を確保したのは地域の建設業者でした。しかし、今も被災された多くの人が困難な生活を強いられています。



## 新年祈禱 (愛宕神社)

一月六日に毎年恒例の新年祈禱をして参りました。社の代表八名が愛宕神社へ行き、今年も無事に過ごせるよう祈禱をいたしました。

今年は、六日が仕事始めの会社が多かったため、境内は大勢の人がごった返していました。毎年出席している社員曰く、通常の三倍とのこと。手を清めて待合室で待ち社名を呼ばれたら、本殿へ向かいます。社長と専務は白の肩衣(かたぎぬ)を、他の社員は白いたすきのようなものを首から下げて本殿へ。いつも地鎮祭でお世話になっている神主さんが、いつもに増してキリッとした衣装を着て、ご祈禱してくれました。今年も無事故・無災害で仕事が出来、お客様に喜んでいただけますように。みなさま本年も何卒よろしくお願いたします。(稲毛)

## リフォームフェアに参加

宮城・仙台復興住宅リフォームフェア 2014年 1月18・19日夢メッセみやぎ

去る、月一八(土)・一九(日)に行われた「宮城仙台復興住宅リフォームフェア(夢メッセみやぎ)」に参加いたしました。

当日は新築・建替え・リフォームについて、各社が相談を受け付けたほか、専門家による「住まいのセミナー」、ワークショップや手作り教室、ステージではお子様も楽しめる

ヒーローショーなどが開催され、連日大変な賑わいでした。当社ブースへお越しいただきました皆様誠にありがとうございました。

今年創立60周年を迎える当社も、リフォームにますます力を入れていくこと、60周年記念エコニコキヤベーンを展開中です。住まいの「困った」は、お気軽にご相談ください。



## 木質燃料のススメ

木を燃やすことは、自然破壊に繋がるような気がしている方も多いのではないのでしょうか。でもペレットや薪などの木質燃料は、CO2の発生が少ないバイオマスエネルギーとして見直されています。どうして木の燃料が良いのか... ちょっと見直してみませんか。

**その1 CO2の排出を抑制し、地球温暖化を防止**

森林から生産される木材をエネルギーとして燃やすと二酸化炭素を発生しますが、この二酸化炭素は、樹木の伐採後森林が更新されれば、その成長の過程で再び樹木に吸収されることとなります。

**その2 廃棄物の発生を抑制**

木質バイオマスのうち、製材工場の残材や住宅解体材などは、利用されなければ廃棄物となりますがバイオマスエネルギーとして有効に活用されれば、廃棄物を減らし、循環型社会の形成に役立つこととなります。

**その3 エネルギー源の多様化**

日本は、エネルギーを輸入した化石燃料に頼っています。エネルギー源の多様化、リスクの分散という意味からも木質燃料のような 地産地消のエネルギーを利用していきたいものです。

**その4 森林の適切な整備**

日本の森林は、間伐や休閑を迎えた樹木を伐採するなどの適切な森林の整備が不可欠です。これらの未利用間伐材等を燃料等として価値を持つことが出来れば、森林整備の推進にも繋がることと期待されます。

利府ハウジングギャラリーにある「無添加住宅」モデルハウスでもペレットストーブが利用されています。そのあたりにさざやのゆらぎなど、モデルハウスを訪れてぜひご体感ください

快通生活環境創造企業

**SAM**

株式会社佐元工務店 Since 1955

0120-555-610

株式会社佐元工務店 〒984-0823 仙台市若林区遠見塚 2-27-9 TEL:022-286-2652(代) FAX:022-285-4662 URL:http://www.samoto.co.jp

無添加住宅モデルハウス 〒981-0112 宮城県利府町利府字八幡崎前45 利府ハウジングギャラリー内 TEL:022-355-2151 FAX:022-355-2152

佐元工務店おもしろ瓦版「真心」 2014.1発行 通巻70号 ※当社のお客様、半径約1kmにお住まいのみなさまにお配りしております

素敵な場所・お店を紹介します

**こんなところ みたい〜つけた!**

馳走処 さくら亭

若林区六丁の目南町1-18 TEL:022-355-6858

栗原の豊かな自然を 味で伝える居酒屋

六丁の目と宮千代に店を構える「馳走処さくら亭」は栗原市出身の親方が栗原の美味しいものを酒肴に出してくれる居酒屋です。栗原の大地に育つ元気な野菜と米、そして肉を使ったお料理の数々。例えばメニューの栗原丸ごとシーザーサラダは祝いの肴に彩ります

2店舗共通営業時間/ 17:00~24:00 定休日なし

【六丁の目店】 若林区六丁の目南町1-18 TEL:022-355-6858

【宮千代店】 宮城野区宮千代2丁目13-13 TEL:022-236-2838

おすまいDATA

本造軸組工法 2階建 延床面積:138.28㎡ (約41.82坪) 1階72.87㎡、2階65.41㎡ 竣工年月:2013年12月

2階中央には吹抜けの大きなホールがあり、クライミングウォールを設置しました。友人連も大好きで、のびのびと遊ぶうちに自然と身体能力が高くなりそう!

「出かけるより家で過ごすことが多くなりました。近々ウッドデッキを手造りする予定です」と、これから手を加えていくことも楽しみます。

2階ホールの一角は家族のステディコーナーとなっています

「空気が違う」 心地よい自然素材の家に 家族の楽しみを一杯盛り込んで

室内の空気の違いを モデルハウスで実感

K様と佐元工務店の出会い は利府ハウジングギャラリーにある無添加住宅モデルハウスでした。無添加という住宅会社らしくない印象の名前だけが知っていたものの、初めてそのモデルハウスに入った時に「こたけだけ空気が違う」と感じたそうです。化学接着剤や化学建材を使わずに、自然素材で建てた家。展示場巡りの際に当り前だと感じていた独特の臭いもなく見学している間もゆったりとした気持ちで過ごせ「ずっと永く暮らすんだもの、健康を考えたこんな家もいいなあ」と住まいに対する視点が変わりました。

「色々な要望を言いつづけてもらいました。階段の脇にすべり台を作っちゃおうか?という案も出しましたよ。」と笑うK様。いろいろの要望を一つ一つ検討してもらい丁寧に対応を返していただきました。設計時を振り返ります。じっくり時間をかけた家づくりの中で、信頼関係も構築されていきます。建築の途中で漆喰の壁に家族の手形を残すというちょっとしたセレモニーも行いました。

「色々な要望を言いつづけてもらいました。多趣味なK様一家の住まいを実現するのにぴったりでした。玄関の広々とした収納スペースに趣味の自転車やデスフレイズ、大きな梁のあるリビングにはハンモック。圧巻は階段の吹き抜けのホールにつくられたクライミングのプレイベートウォール。家族が楽しく遊び、語り合い、成長する姿が目に見えてきました。階段の脇にすべり台を作っちゃおうか?という案も出しましたよ。」と笑うK様。いろいろの要望を一つ一つ検討してもらい丁寧に対応を返していただきました。設計時を振り返ります。じっくり時間をかけた家づくりの中で、信頼関係も構築されていきます。建築の途中で漆喰の壁に家族の手形を残すというちょっとしたセレモニーも行いました。

家族が楽しく過ごせて 身体に優しい空間

要望をお聞きして1からつくる注文住宅という点も、多趣味なK様一家の住まいを実現するのにぴったりでした。玄関の広々とした収納スペースに趣味の自転車やデスフレイズ、大きな梁のあるリビングにはハンモック。圧巻は階段の吹き抜けのホールにつくられたクライミングのプレイベートウォール。家族が楽しく遊び、語り合い、成長する姿が目に見えてきました。階段の脇にすべり台を作っちゃおうか?という案も出しましたよ。」と笑うK様。いろいろの要望を一つ一つ検討してもらい丁寧に対応を返していただきました。設計時を振り返ります。じっくり時間をかけた家づくりの中で、信頼関係も構築されていきます。建築の途中で漆喰の壁に家族の手形を残すというちょっとしたセレモニーも行いました。

振り込め詐欺発生中

宮城県警では振り込め詐欺の被害に遭わないための電話作戦を展開しています。少しお時間をいただき、振り込め詐欺の手口や有効な防止策について紹介するものです。みやぎの電話帳に掲載されている方に対し、電話をかけたさせていただきます。ご協力をお願いします。

赤いV字が程よく外観のアクセントとなっています

玄關ホールに自転車をディスプレイ

ペレットストーブのガードも手作りしました